

滋賀大学・国立音楽大学による連携協定事業
国立音楽大学創立100周年記念事業

音楽 × データサイエンスの 創発セッション

日々進化を遂げるAI技術は、私たちの音楽的感性や創造性にどう関わっていくのでしょうか？音楽とデータサイエンスという異分野が交わると、まるで魔法のような化学反応が生まれるかもしれません。このイベントでは滋賀大学と国立音楽大学の連携事業として、多彩なプログラムをご用意しています。クリエイティブな才能がぶつかりあう一日限りのセッション、ぜひお楽しみください！

2024. 6. 1 (土)
13:00 - 18:30
(12:30開場、受付開始)

会場：国立音楽大学 6号館
110スタジオ
(〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1)
◎交通のご案内
西武拝島線/多摩モノレール「玉川上水駅」下車徒歩7分

開催形式：対面のみ
(後日オンデマンド配信予定)

定員：100名 (参加費無料)

申込み締切：
5/27 (月) 13時まで
※定員に達し次第締め切ります。

申込み方法：
右記QRコード®を読み込んで、専用フォームからお申込みください。



PROGRAM

※同日午前、音楽音響研究会および先端芸術音楽創作学会の学会を開催しております。

13:00 [開会挨拶] 梅本実 (国立音楽大学学長)

▶第一部：国立音楽大学と滋賀大学の教育紹介
(13:05 ~ 14:35)

13:05 「アート、デザイン、テクノロジー、そしてサイエンス ~国立音楽大学コンピュータ音楽専修の取り組み~」：濱野峻行 (国立音楽大学 演奏・創作学科 コンピュータ音楽専修)

13:35 国立音楽大学 音楽データサイエンス・コース説明：三浦雅展 (国立音楽大学 音楽文化教育学科音楽情報専修)

13:50 国立音大生と滋賀大生のコラボレーション

▶第二部：ポスター発表および休憩 (14:35 ~ 15:45)
音楽音響研究会、滋賀大学ポスター発表

▶第三部：基調講演 (15:45 ~ 17:15)

15:45 ①「演奏科学の研究動向と楽器メーカーからの提言」
小幡哲史 (ヤマハ株式会社研究開発統括部)

16:15 ②「AIデータ分析に基づく音楽能力支援」
浜中雅俊 (理化学研究所 革新知能統合研究センター 音楽情報知能チーム)

16:45 ③「音楽家の立場から見たデータサイエンス -音楽の『何を』『どう』分析するのが重要なのか-」
安藤大地 (東京都立大学 システムデザイン研究科 インダストリアルアート学域)

17:15 [閉会挨拶] 竹村彰通 (滋賀大学学長)

音楽音響研究会
滋賀大学
ポスター掲示
(9:00 ~ 15:45)
6号館 111教室

17:30 ~ 18:30 懇親会 (7号館)

問合せ先：国立音楽大学
教学企画室

☎ 042-535-9511

100th
Anniversary
国立音楽大学
Kunitachi College of Music

国立音楽大学公式ホームページ
<https://www.kunitachi.ac.jp/>

共催：

国立音楽大学
KUNITACHI COLLEGE OF MUSIC

滋賀大学
SHIGA UNIVERSITY

音楽音響研究会

先端芸術音楽創作学会
Japanese Society for Sonic Arts (JSSA)

協賛：

日本音楽知覚認知学会
The Japanese Society for Music Perception and Cognition

SIGMUS
SIGMA SPECIAL INTEREST GROUP
ON MUSIC AND COMPUTER
音楽情報科学研究会